

## 募集科、募集人員

訓練科名	募集人員	訓練期間	入校時期
木造建築科	20名	2年	令和9年4月
構造物鉄工科	20名	2年	令和9年4月
電気設備科	20名	2年	令和9年4月
建築設備科	20名	2年	令和9年4月

※ 募集人員は、推薦選考・一般選考・特別推薦選考試験の合計人数です。

## 選考試験区分

選考試験区分		対象者	推薦区分	募集人員
推薦 選考	学校長推薦選考試験	高等学校等新卒者	高等学校長推薦	14名程度
	自己推薦選考試験	高等学校既卒者等	自己推薦	
一般 選考	一般選考試験	高等学校等新卒者 高等学校既卒者等		6名程度*
特別推 薦選考	事業主推薦選考試験	高等学校既卒者等	事業主推薦	若干名

※ 一般選考試験の募集人員は、推薦選考試験の合格者数によって変わります。募集人員は、本校ホームページでお知らせします。

※ 離職者又は求職中の人は、公共職業安定所（ハローワーク）長の受講指示を受けて入校すると、雇用保険の失業給付期間の延長等が適用される場合がありますので、応募手続きを行う前に、居住地を管轄する公共職業安定所（ハローワーク）に相談してください。

## 選考試験日程

選考試験	出願期間	試験日	合格発表日
学校長推薦選考試験 自己推薦選考試験	8月3日(月) ～9月3日(木)	9月18日(金) 午前9時～	10月1日(木) 午前9時
一般(第1回)選考試験	10月1日(木) ～10月20日(火)	10月30日(金) 午前9時～	11月11日(水) 午前9時
一般(第2回)選考試験	11月11日(水) ～11月25日(水)	12月8日(火) 午前9時～	12月16日(水) 午前9時
一般(第3回)選考試験	12月16日(水) ～1月26日(火)	2月8日(月) 午前9時～	2月16日(火) 午前9時
特別推薦選考試験	12月16日(水)から随時募集		

- ※ 一般(第2回)選考試験以降については、それまでの合格者が募集定員を満たしていない場合のみ試験を実施します。また、一般(第3回)選考試験の結果、合格者が募集定員を満たしていない場合は、追加の選考試験を実施することがあります。
- ※ 特別推薦選考試験に応募する場合は、推薦者(事業主)が本校に問い合わせてください。

## 必要経費

内 訳	金 額	備 考
入 校 試 験 手 数 料	2,200円	県収入証紙を入校願書に貼付
入 校 料	5,650円	入校時に県収入証紙により納入
授 業 料 (年 額)	118,800円	月額 9,900円
必要経費(入校時)	10万円程度	教科書、実習服、作業靴、運動靴等

- ※ 金額については、変更になる場合があります。
- ※ 授業料は、次のいずれかに該当する場合、免除を受けることができます。

### 【産業技術専門校授業料免除取扱要領】

- (1) 火災、風水害等により災害を受け、家計に重大な支障を生じた者
- (2) 本人又は本人の保護者が生活保護法(昭和25年法律第144号)の規定による保護を受けている世帯に属する者
- (3) 児童福祉法第27条第1項第3号の規定により措置されている者
- (4) 当該年度に納付すべき地方税法(昭和25年法律第226号)の規定による市町村民税が非課税となる世帯又は均等割のみとなる世帯に属する者

# 推 薦 選 考 試 験

(学校長推薦、自己推薦)

## 1 応募資格

### (1) 学校長推薦

- ア 令和9年3月高等学校卒業予定者（見込み者）
- イ 進学用調査書において、全体の評定平均値が3.5以上の者
- ウ 推薦選考試験に合格した場合、入校することを確約できる者

### (2) 自己推薦

- ア 高等学校卒業生又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者（高等学校卒業見込みの者を除く、令和9年4月1日現在で満18歳以上の者）
- イ 希望訓練科の特色を理解し、入校後の目的意識や学習意欲が強く、自己推薦できる経歴、特長、特技等を有する者
- ウ 推薦選考試験に合格した場合、入校することを確約できる者

※ 上記(1)、(2)とも、アからウのすべてに該当すること。

なお、在留外国人の方は、国内での就労かつ公共職業訓練の受講が可能か確認の上、お申し込みください。

## 2 応募手続き

- (1) 応募期間 令和8年8月3日(月)から9月3日(木)まで
- (2) 提出先 宮崎県立産業技術専門校  
〒881-0003 宮崎県西都市大字右松362-1
- (3) 郵送の場合 応募期間の最終日付けの消印まで有効
- (4) 持参の場合 受付時間は、午前8時30分から午後5時15分まで（土曜、日曜、祝日を除く）

※ 受験票は、応募書類を受理後、郵送します。受験票が到着しないときは、本校に問合せてください。

※ 希望する訓練科は、第2希望まで選択できます。

## 3 応募書類

### (1) 学校長推薦

- ア 入校願書（様式第1号）
- イ 入校志願理由書（様式第2号）
- ウ 入校志願者推薦状（様式第3号）（推薦選考試験用）
- エ 調査書（進学用全国高等学校統一用紙）

### (2) 自己推薦

- ア 入校願書（様式第1号）

- イ 入校志願理由書（様式第2号）
- ウ 調査書（進学用全国高等学校統一用紙）・調査書が特別の理由により取得できない場合は、最終学歴を証明する書類（卒業証明書）
- エ 履歴書（写真不要、書式は問いません）

#### 4 選考試験

- (1) 試験日 令和8年9月18日(金)
- (2) 試験会場 宮崎県立産業技術専門校
- ※ 選考は、午前9時から実施します。  
なお、当日のスケジュールは、受験票に記載します。

#### 5 選考方法

筆記試験（数学）及び面接試験（応募書類と併せ、総合的に判定します。）

#### 6 合格発表

令和8年10月1日(木) 午前9時

本校の正門横掲示板及びホームページに合格者の受験番号を掲示するとともに、全受験者及び学校長（自己推薦を除く）宛に合否結果を文書で通知します。

なお、試験結果については、電話等による問合せには応じられません。

#### 7 受験上の注意事項

- (1) 受験票は、試験当日必ず持参し、試験中は机の上に置くこと
- (2) 筆記用具は、鉛筆又はシャープペンシルを持参すること
- (3) 試験会場では、携帯電話等電子通信機器、電卓を使用しないこと
- (4) 昼食を持参すること（学生食堂は営業しません）
- (5) 上履きは不要

#### 8 一般選考試験の受験について

推薦選考試験の不合格者で一般選考試験の受験を希望する者は、新たに出願手続きを行い受験することができます。

なお、調査書、履歴書及び入校志願理由書（新たな訓練科を希望する場合を除く。）の添付は不要です。

#### 9 その他

入寮の希望確認については、合格通知時に文書で案内します。

なお、入寮者の決定は、一般（第2回）選考試験後に選考の上、決定します。

# 一 般 選 考 試 験

## 1 応募資格

高等学校卒業者（予定者を含む）又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者（令和9年4月1日現在で満18歳以上の者）

なお、在留外国人の方は、国内での就労かつ公共職業訓練の受講が可能か確認の上、お申し込みください。

## 2 応募手続き

- (1) 第1回選考試験 令和8年10月1日(木)から10月20日(火)まで
- (2) 第2回選考試験 令和8年11月11日(水)から11月25日(水)まで
- (3) 第3回選考試験 令和8年12月16日(水)から令和9年1月26日(火)まで
- (4) 提出先 宮崎県立産業技術専門校  
〒881-0003 宮崎県西都市大字右松362-1
- (5) 郵送の場合 応募期間の最終日付けの消印まで有効
- (6) 持参の場合 受付時間は、午前8時30分から午後5時15分まで（土曜、日曜、祝日を除く）

※ 受験票は、応募書類を受理後、郵送します。受験票が到着しないときは、本校に問合せてください。

※ 希望する訓練科は、第2希望まで選択できます。

※ 第2回以降の選考試験については、直前の募集で定員に満たしていない訓練科で実施します。募集状況については、本校のホームページで確認するか、または本校まで問合せてください。

## 3 応募書類

- (1) 高等学校等新卒者
  - ア 入校願書（様式第1号）
  - イ 入校志願理由書（様式第2号）
  - ウ 調査書（進学用全国高等学校統一用紙）
- (2) 高等学校既卒者等
  - ア 入校願書（様式第1号）
  - イ 入校志願理由書（様式第2号）
  - ウ 調査書（進学用全国高等学校統一用紙）・調査書が特別の理由により取得できない場合は、最終学歴を証明する書類（卒業証明書）
  - エ 履歴書（写真不要、書式は問いません）

## 4 選考試験

- (1) 試験日 第1回選考試験 令和8年10月30日(金)  
第2回選考試験 令和8年12月8日(火)  
第3回選考試験 令和9年2月8日(月)

(2) 試験会場 宮崎県立産業技術専門学校

(3) 受付 午前8時30分から午前9時まで

※ 選考は、午前9時から実施します。

なお、当日のスケジュールは、受験票に記載します。

## 5 選考方法

筆記試験（国語、数学）、面接試験（応募書類と併せ、総合的に判定します。）

## 6 合格発表

第1回選考試験 令和8年11月11日(水) 午前9時

第2回選考試験 令和8年12月16日(水) 午前9時

第3回選考試験 令和9年2月16日(火) 午前9時

本校の正門横掲示板及びホームページに合格者の受験番号を掲示するとともに、全受験者宛に可否結果を文書で通知します。

なお、試験結果については、電話等による問合せには応じられません。

## 7 受験上の注意事項

- (1) 受験票は、試験当日必ず持参し、試験中は机の上に置くこと
- (2) 筆記用具は、鉛筆又はシャープペンシルを持参すること
- (3) 試験会場では、携帯電話等電子通信機器、電卓を使用しないこと
- (4) 昼食を持参すること（学生食堂は営業しません）
- (5) 上履きは不要

## 8 選考試験の再受験について

一般選考試験の不合格者で、次に実施される一般選考試験の受験を希望する者は、新たに出願手続きを行い受験することができます。

なお、調査書、履歴書及び入校志願理由書（新たな訓練科を希望する場合を除く。）の添付は不要です。

## 9 その他

入寮の希望確認については、合格通知時に文書で案内します。

なお、入寮者の決定は、一般（第2回）選考試験後に選考の上、決定します。

第3回選考試験の合格者は、空室があれば入寮できる場合がありますので、本校に問合わせてください。

# 特別推薦選考試験

## 1 応募資格

以下のいずれにも該当すること。

- (1) 高等学校卒業者又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者  
(令和9年4月1日現在で満18歳以上の者)
- (2) 次の①又は②に該当する者
  - ① 宮崎県内の事業所に勤務する者で、概ね35歳以下の者
  - ② 宮崎県内の事業所に採用が内定し、令和9年4月1日以降、勤務する者で、概ね35歳以下の者
- (3) 上記(2)の①に該当する者は次の①、上記(2)の②に該当する者は次の②に該当する者
  - ① 人物に優れ勤勉であるとともに、健康である者
  - ② 希望訓練科の特色を理解し、入校後の目的意識や学習意欲が強い者

## 2 応募手続き

- (1) 応募期間 一般(第2回)選考試験の合格発表の日から令和9年3月19日(金)まで随時受付
- (2) 提出先 宮崎県立産業技術専門校  
〒881-0003 宮崎県西都市大字右松362-1
- (3) 郵送の場合 応募期間の最終日付け消印まで有効
- (4) 持参の場合 受付時間は、午前8時30分から午後5時15分まで(土曜、日曜、祝日を除く)

※ 一般(第2回)選考試験で募集人員に達したときは、欠員が生じた場合を除き、該当する科の募集は実施しません。

※ 特別推薦選考試験に応募する場合は、推薦者(事業主)が本校に問い合わせてください。

## 3 応募書類

- (1) 入校願書(様式第1号)
- (2) 入校志願理由書(様式第2号)
- (3) 事業主の推薦状(様式第4号)
- (4) 調査書(進学用全国高等学校統一用紙)・調査書が特別の理由により取得できない場合は、最終学歴を証明する書類(卒業証明書)
- (5) 履歴書(写真不要、書式は問いません)

## 4 選考試験

- (1) 試験日時 随時実施することとし、応募者及び事業主に連絡する
- (2) 試験会場 宮崎県立産業技術専門校

## 5 選考方法

適性検査及び面接試験（応募書類と併せ、総合的に判定します。）

## 6 合格発表

試験結果は後日、応募者及び事業主宛に文書で通知します。

なお、試験結果については、電話等による問合せには応じられません。

## 7 受験上の注意事項

- (1) 受験票は、試験当日必ず持参し、試験中は机の上に置くこと
- (2) 筆記用具は、鉛筆又はシャープペンシルを持参すること
- (3) 試験会場では、携帯電話等電子通信機器、電卓を使用しないこと
- (4) 上履きは不要

# 応募書類一覧

## 1 学校長推薦選考試験

- (1) 入校願書（様式第1号）
- (2) 入校志願理由書（様式第2号）
- (3) 入校志願者推薦状（様式第3号）（推薦選考試験用）
- (4) 調査書（進学用全国高等学校統一用紙）

## 2 自己推薦選考試験

- (1) 入校願書（様式第1号）
- (2) 入校志願理由書（様式第2号）
- (3) 調査書（進学用全国高等学校統一用紙）・調査書が特別の理由により取得できない場合は、最終学歴を証明する書類（卒業証明書）
- (4) 履歴書（写真不要、書式は問いません）

## 3 一般選考試験

- (1) 高等学校等新卒者
  - ア 入校願書（様式第1号）
  - イ 入校志願理由書（様式第2号）
  - ウ 調査書（進学用全国高等学校統一用紙）
- (2) 高等学校既卒者等
  - ア 入校願書（様式第1号）
  - イ 入校志願理由書（様式第2号）
  - ウ 調査書（進学用全国高等学校統一用紙）・調査書が特別の理由により取得できない場合は、最終学歴を証明する書類（卒業証明書）
  - エ 履歴書（写真不要、書式は問いません）

## 4 特別推薦選考試験

- (1) 入校願書（様式第1号）
- (2) 入校志願理由書（様式第2号）
- (3) 事業主の推薦状（様式第4号）
- (4) 調査書（進学用全国高等学校統一用紙）・調査書が特別の理由により取得できない場合は、最終学歴を証明する書類（卒業証明書）
- (5) 履歴書（写真不要、書式は問いません）

# 入 校 試 験 範 囲

## 1 国 語

出題項目	出題内容
文章問題 (小説、評論等)	要旨、主題文、表題の把握、指示語、接続語の働き、段落区分、 語句補充、脱文挿入、語意解釈、三字・四字熟語 など
漢 字	漢字の読み書き、熟語の読み書き、熟語の構成 など
語 句	類義語、対義語、同音・同訓異義語、同音・同訓異字、慣用句、 ことわざ、故事成語 など
文 法	文と文節、品詞、敬語 など

## 2 数 学

出題項目	出題内容
数と式	正負の数、文字式、方程式（一次・二次・連立方程式）、因数分解、 不等式、平方根、一次関数 など
図 形	平面図形、空間図形、図形の性質、図形の合同・相似、円の性質、 三平方の定理 など
関数・図形 (高校・数Ⅰ)	二次関数、図形と計量（三角比、三角比と図形） など

# 入 校 試 験 参 考 例 題

本校のホームページに参考例題を掲載していますので、参照してください。

ホームページアドレス：

[https://www.miyazaki-sangi.ac.jp/admission\\_commed/](https://www.miyazaki-sangi.ac.jp/admission_commed/)





様式第1号 (規則第5条・履修規程第3条関係)

受験番号	
------	--

写真 縦4cm x横3cm 正面・上半身脱帽 背景なしの写真で 出願前3月以内に 撮影したものに限る。
--

入 校 願 書

令和 年 月 日

県立産業技術専門校長 殿

私は、県立産業技術専門校に入校したいので、関係書類を添えてお願いします。

ふりがな		生年月日	S・H	年	月	日生 ( 歳)
氏 名		電話番号	( )			
		携帯番号	( ) 本人・保護者			
住 所	〒 -					
保護者※	氏 名		本人との関係			
	住 所	〒 -				
希望する 訓練科名	第1希望の訓練科			第2希望の訓練科		

備考 ※欄は、本人が未成年（18歳未満）の場合のみ記入すること。

合格時の 入寮希望	合格した場合、入寮を希望 ( する・しない )
--------------	-------------------------

入校試験手数料  
(2,200円)

宮崎県収入証紙

(ちょう付欄)

入 校 志 願 理 由 書

志 願 者 氏 名 \_\_\_\_\_

第1希望の訓練科を志願する理由・動機

自己PR（長所、特技、資格等）

第2希望の訓練科を志願する理由・動機（第2希望がある者のみ）

入校志願者推薦状（推薦選考試験用）

県立産業技術専門校長 殿

令和 年 月 日

高等学校名

学校長名

印

下記生徒は、貴校に推薦入校を希望しており、推薦選考資格を満たしていると認めますので、推薦します。

記

ふりがな		生 年 月 日
氏 名		S・H 年 月 日生 ( 歳)

推薦選考資格

- (1) 高等学校卒業予定者（見込み者）
- (2) 進学用調査書において、全体の評定平均値が3.5以上の者
- (3) 推薦入試に合格した場合、入校することを確約できる者

特 記	※推薦事由等について、記入してください。
-----	----------------------

様式第4号（履修規程第3条関係）

入校志願者推薦状（特別推薦選考試験用）

県立産業技術専門校長 殿

令和 年 月 日

所在地 〒

事業所名

代表者名

印

貴校に入校希望の下記の者は、貴校への入学が適当と認められるので、関係書類を添えて推薦します。

記

ふりがな		生 年 月 日
氏 名		S・H 年 月 日生 ( 歳)
推 薦 理 由 等		
志望の動機・理由や適性・興味・関心及び学習意欲等		